



ロシア無差別攻撃拡大

マンション、巨大ショッピングモール、芸術学校、劇場、病院……まさに無差別で無慈悲なロシア軍の砲撃、爆撃が続いています。それらをプーチン大統領は「爆弾が貯蔵されていた」とか「ウクライナ側の自作自演だ」などと逆宣伝をしており、それは今後生物化学兵器も使用するための地ならし的な宣伝とも言われます。

ロシアの国営TVでのスタッフ女性の反戦行動は氷山の一角ともいわれ、情報操作されている中でも真実を知った多くの人々がロシアを脱出。20万人に達し、芸術家や科学者なども流出し始めていると報道されている。

この稀代の蛮行を止めるためにはプーチン帝国の崩壊を待つほかないのでしょうか？

<ロシア軍> wikipedia より

ロシアは徴兵制度を採用していて、2009年時点では、18-27歳の男性が1年間の兵役徴募に応じる義務がある。ロシア軍では、軍内でのいじめ、殺人などの犯罪行為が後を絶たず、若者の間では兵役逃れが蔓延しており、2004年には徴兵忌避率が90%以上に達したとイワノフ国防相が発言したなど、ロシアの徴兵制は形骸化が進み、もはや破綻寸前であるという評価もある

時間をかけて大量の予備役を動員しなければ戦闘態勢を整えられない。ただちに戦闘態勢に移行できる常時即応部隊は、全ロシア陸軍中の17%程度、空軍では155個の航空連隊中5個でしかなかったという。(2008年)

その後必死に近代化を進めたというが、訓練も受けていない若い兵士が犠牲になっており、外国人の傭兵15000人を投入するという。外人部隊の入る戦争は悲惨だ。

ウクライナ外務省はロシア軍兵士1万4400人近くが死



ウクライナ東部都市 警察？

亡したと発表した。また、ロシアの航空機95機とヘリコプター115機、装甲車1470台、大砲213台などを破壊したとしている。

一方、ロシア側から死傷者についての発表はほとんどなく、2日に国防省が公表した兵士498人の死亡が最新の数字となっている。CNNテレビはアメリカとNATO＝北大西洋条約機構の関係者の話として、ロシア軍の死者は3000人から1万人の間だと報じている。

<TV朝日武隈氏の情報>

ANNの元モスクワ支局長 武隈喜一氏は旧ソ連軍人でアゼルバイジャンの軍事評論家アギーリ・ルスタムザデ氏のコメントを紹介している。

ロシア軍はこの20~30年、シリア以外では精密誘導などの最新鋭兵器を使ったことがない。兵力と兵器の数では世界で2番目の軍事大国だが、歩兵と戦車隊中心の第二次大戦と同じ戦術だ。

現在の劣勢は、戦争計画段階での失敗の結果だ。戦争計画を立てた段階では、ウクライナの民衆とウクライナ軍の抵抗を計算していなかった。

ロシアはもはや侵攻を始めた時のロシアではない。強力な経済制裁にさらされ、日々弱体化している。これほどの規模の経済制裁は例がなく、1カ月後のロシアは戦争前とは全く違った国になるだろう。旧式の兵器弾薬はまだ1カ月は持つだろうが、戦車のエンジンの交換、保守、大砲の交換が必要になる。たとえ巡航ミサイルがもっと必要になっても短期の補填は不可能だ。

またオスプレイ墜落

【ロンドン共同】ノルウェー当局は18日、同国北部で北大西洋条約機構(NATO)の訓練に参加していた米海兵隊のMV22オスプレイ1機が墜落したと発表した。搭乗していた4人の米兵が死亡。.

2022年
流山憲法集会
5月14日(土)

生涯学習センター

13:00 開場 13:30開会 資料代500円 学生無料



講師 柳澤協二さん

「国内外情勢の中で考える護憲」

ウクライナ戦争・北朝鮮ミサイル・台湾有事・核保有論

～最も厳しい時代に活かす「平和主義」とは？

改めて戦争を考えるために

学生、戦時下の強制労働―「私の学徒動労働員日記」
(昭和20年) (後平井) 鈴木光治 (4)

3月13日新聞報道に疑問を持つ

昨日の朝は起きぬけに警戒警報ときた。そのうち空襲警報となった。B公は四機で来たが爆撃はしなかった。偵察目的らしい。新聞によると、名古屋は真夜中の0時から三時間余も空襲されたそうだ。大変なことだろう。何百機以上も来てめちゃくちゃな盲爆ぶりを発揮して恐れ多くも熱田神宮がやられたということである。

どうもこのごろ盲爆という言葉が気になってきた。ほんとにめくら滅法に爆撃したのなら、ほとんど命中しないではないか。はずれた時は海や山のなかに、ごっそり爆弾が落ちる筈である。が、そんな話は聞かない。しかも現実には夜でも雨でも空襲されている。下は肉眼で見えない時でさえ方向を間違えずに飛んで来て爆撃して行くではないか。これはアメリカの奴め、金にあかして発明した優秀な機械設備があるに違いないのだ。都市ばかりではない、一月には伊勢大神宮、二月には宮城、そして今度熱田神宮がやられていることは単なる偶然ではない。敵は一万メートルの高空から正確にねらっているということだ。それをいつまで新聞の奴め、盲爆と書き続ける気なんだろう。あまり同じ調子でやられると益々疑いたくなってくる。

それにしても、どうして人もろくにいないような神宮なんかをねらうのだろう。我々日本人の崇拝するものに対する侮辱としか考えられない。信仰の自由を求め、故国イギリスを離れてアメリカに渡った清教徒の子孫が異国の信仰の自由を否定しようとしている。

「お前たちの捧いでいるものは、このように燃えてしまうのだぞ」と言つて笑っているのだろう。無神経なアメリカめ。それがどんなにか我が国を怒らし、敵愾心となつてはね返つて行くのか分からぬのか。この相手の国の心情を理解していないのが、植民地を持つ国々に共通した弱点だ。そのため彼等は必ず反抗を受けるのだ。

紹介 椿姫 文化人類学者 上田紀行

オペラのカーテンコール、新国立劇場の舞台中央で指揮者が涙を拭っていた。……「椿姫」のヴィオレッタ中村恵理の全身全霊をなげうった哀切きわまりない絶唱に、会場は静まりかえり、すすり泣く。終演後は万雷の拍手。オペラはどんな悲劇でもカーテンコールで歓びを爆発できる。指揮者が呼び寄せられ舞台の中央に。しかしそこから離れた。歌手たちが客席を指さす。そして彼はそこから涙が止まらなくなった。聴衆が掲げていたのはウクライナ国旗だった。

ウクライナ人指揮者ユルケヴィチは胸のチーフに何回も触れながら、涙をぬぐった。ウクライナカラーのチーフ。来日直後に母国が侵攻された中、公演を成功に導いた。魂が引き裂かれる毎日、どんな思いで椿姫に向き合ったのだろう。気づくとオーケストラのコンサートマスターが立ち上がって熱烈に舞台に向かって拍手をしていた。ロシア生まれ、滞日約30年のニキティン。泣いた。この一瞬に。希望に。いや無力さに。分からない。ただただ泣いた。(一部省略)

日本経済新聞夕刊 2022. 3. 23 明日への話題

自衛隊予定無人偵察機は旧型

自衛隊が今年度以降に配備予定の無人偵察機グローバルホーク (GH) について米空軍は保有する同型機的全機を退役させる方針を示した。機体が旧式化したことが理由だ。防衛省は今後20年間、毎年120億円超の予算をかけて運用する計画だが、さらなるコスト増も懸念されるほか、装備の有効性を疑問視する声もあると報じられている。またまた旧式の米軍の武器を高額で買わされる愚を繰り返すのか？ 専守防衛なら自国領内を無人で偵察したり、爆撃したりする必要はないのでは？

ロシアプーチン大統領に抗議文送付

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・プーチン殿

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する

2月24日ロシアは突如ウクライナへの侵攻を始めた。独立国の主権を全く無視し、自国の安全や利益を優先して武力で制圧して意思を通そうとすることは断じて許されない蛮行である。

一方的な武力による現状変更への試みは明白な国際法違反であり、国際的な平和の秩序を根幹から揺るがすものであって、断じて看過することはできない。

人類は長年にわたって繰り返してきた争いの不幸な歴史から、多くのことを学び、近代において新しい秩序を作り上げようとして様々な努力を積み上げてきた。そうした何億もの人々の願いと努力を空しくするものであり、人類の英知を嘲笑するものと言わざるを得ない。当事国のみならず、人類社会全体への挑戦である。

こうした行為は不信、疑惑、対立を拡大し紛争を広げこそすれ、解決に資することはない。こうした侵略行為は貴国の孤立を招き、不幸な歴史の始まりとなるであろう。

国際社会はいま国家のみならず、各国の国民の意志が大きな力となって世界を動かし始めている。それに逆らって一国家の利益や特定の指導者の野望のために他を犠牲にすることが通用する時代は過去のものであり、他国を侵略することを正当化したり、それを通すために核兵器の使用までほめかすなどは全く時代錯誤である。

即時停戦とウクライナより即時無条件でのロシア軍の完全撤退を求めるものである。

2022年3月5日

千葉県流山市

「九条の会・流山」

おおたかの森駅宣伝と署名(毎月9日)

4月9日(土) 15:30~16:30

おおたかの森駅自由通路

カンパはこちらの郵便振替口座へ
00130-5-464735 口座名 九条の会・流山